



山鹿城主一族を供養する参詣者

く法華経信仰の尊さを御教
示いただきました。大変有
意義な聞法の行でありまし
た。
そして、休憩をはさみ、
御会式法要を厳修。参拝者
はそれぞれの報恩謝徳の志
を合わせての素晴らしい法
要を営むことが出来ました。
法要後は、手製の膳おと
きを皆でありがたく頂戴し
ました。

朝は冷えましたが、陽が
昇るにつけて師走とは思え
ないほど温かくなった十二
月八日、本堂一杯の檀信徒
のお参りをいただいて、「御
先祖年末総供養・三宝荒神
大祭・お焚き上げ式」が行わ
れました。ご案内の九時三
十分受付開始前には、かな
りの方が受付を済まされて



圓頓寺の歴史

年末先祖総供養で任職が法話



お会式法要を通して、参
拝者の方々は、報恩感謝の
功德により、清浄安穩な因
縁果報を会得されました。
お会式は、日蓮宗徒にとつ
て、一番大切な法要であり
ます。また、併せて旧山鹿

いました。
十時に半鐘が打ち鳴らさ
れ、任職・英人上人を導師
に、院首・英知上人、大安寺・
秋吉上人、龍王寺・福山上人、
妙教寺・高野上人が、大太鼓、
檀信徒が叩く団扇太鼓とお
題目の中入堂、英人上人が
お祖師様前で焼香、導師席
に着座、御先祖年末総供養

城主・山鹿重安公や一族の
御位牌なども御開帳され、
参詣者一同で供養法要も行
いました。次年はより多く
の御参拝を頂きますようお
願い申し上げます。
(順境院日攝・記)

セレモニーホール

山鹿
天龍会館

宮川葬祭 TEL (0968) 43-2211

フリーダイヤル 0120-45-0948 よい れいきゅうしゃ

TEL (0968) 44-0444

が、「開経偈、方便品、自我偈、お題目を百回唱題」し、奉修されました。



唱題行する参詣者

続いて行われた法話は、住職・英人上人が講師を務めました。住職は、お題目三唱後、久しぶりに自坊で法話をする事になった。と切り出されました。前回は大荒行第再行を成満した、平成十九年三月の鬼子母神大祭で法話をした。他は他寺院のお上人様に法話をい

ただいていた。

十二月八日は仏教徒にとつて聖日である。聖日という意味は、お釈迦さまが悟りを開かれた日で、大切にしなければならぬ。



当山の話をします。正式な名称は、寺号・山号が揃ったものが正式名称。総本山は山梨県の身延山で、身延山と尊称いたしますが、正式名称は身延山・久遠寺でございます。

熊本の本妙寺にも山号と寺号がございます。發星山・本妙寺が正式名称です。

当山の正式名称は、常明



山・圓頓寺です。山号は、常に明るくと書いて、「じょうみょうざん」、名前は、「えんどんじ」と申します。寺号の圓頓は、法華經の教えを中国でお説きになった中国の高僧、天台大師・智顛の書物「摩訶止観」の序文にある「圓頓章」というお経が出てくるが、圓頓という教法が元となっております。圓は丸、完全の象徴である。頓は頓写会の頓で速やかに、早くという意味です。完全であり、速やかに法華經の成仏直道の因となる。山号はお経の文字を使ってついた



お題目からはじまる。

ビル新築工事から増改築まで何でも致します

住宅金融公庫その他手続代行

有限会社 井上組

井上 勝 介

熊本県山鹿市下吉田691番地

TEL. 43-2204

朝日新聞

山鹿専売所

山鹿市上広町344の7

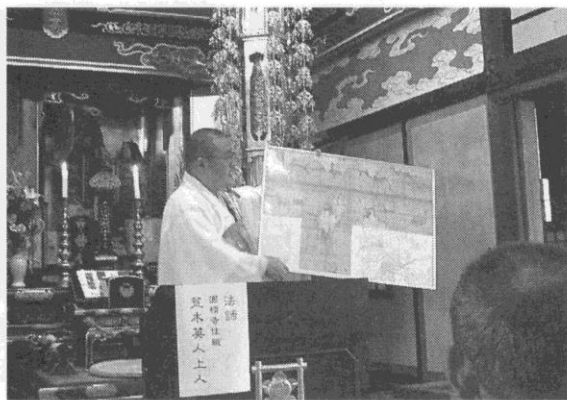
☎43-2664

藤本 俊 範

山号です。常に真実の教えが明かされる道場であるという事であった山号です。圓頓寺は約四〇〇年前、日授上人が開創。昔は「えんどうじ」と呼ばれていた。圓頓寺は全国に十カ寺ある。名古屋にある圓頓寺は清正公が生まれた縁のある街のお寺で、門前町で「えんどうじ商店街」と呼ばれている。山鹿の圓頓寺が「えんどうじ」と呼ばれるのは不思議ではないことです。正式名称「えんどうじ」で通称と理解していただきたい。

次いで、圓頓寺の歴史に移られ、寛永元年（一六二四年）、本光院・日授上人が山鹿城があった現在地に創建。戦国時代、山鹿城主・山鹿彦次郎重安公も切腹を命じられ、一族郎党が絶えた。悲惨な荒れた場所と推察される。

非業の地に「南無妙法蓮華經」のお題目をもって供養するためにおつくりになった。開創の理念を平成の世でも大事にしなくてはならない。清正公入国時は、日蓮宗のお寺は高瀬に二カ寺しかなかった。大阪にあった菩提寺「本妙寺」を花園に引越せられた。江戸の前期から絶えることなく続く圓頓寺は、旧鹿本郡市で



宝暦13年の古地図を説明

は唯一・随一である。本堂の日蓮聖人像の左には清正公さまをお祀りしています。本堂で一番古いものは、日蓮聖人像で天和元年（一六八一年）に奉納された。次は、元文五年（一七四〇年）に三宝尊が納められた。天保六年（一八三五年）本堂が火災にあった。日蓮聖人像と三宝尊だけは持ち出された。十四年の年月をかけて、二十一世から二十五世五代の住職が、嘉永二年（一八四九年）に建てられたのが今の本堂。江戸時代の本堂は県内でもごくわずか。天井に龍神の絵が描かれている。龍は仏教の守護神で、火から守る守護神。

明治二十年（一八八七年）、皇族の初代村雲尼公が御来山。御親教、大導師として法要をしていただいた。昭和

大小宴会・会食

横手会館

山鹿市九日町(八千代座前)

祝儀・仏事・会席・鉢盛・折詰

横手仕出し

TEL. (0968) 43-2206

割烹よこて

肥後銀行前 TEL. 43-7500

四年（一九二九年）に、身延山第八十一世杉田日布猊下御親教大法要。昭和八年（一九三三年）第二代村雲尼公が、圓頓寺開創三百年祭の大導師として御来山。檀信徒会館床の間のお曼陀羅の掛け軸は、初代村雲尼公が揮毫された。「広宣流布」の額は、第二代村雲尼公揮毫。圓頓寺は約四百年近い歴史を有し、三十四代受け継がれている。檀信徒の力添が無ければ維持できない。御協力をお願いします。旧鹿本郡市で初めてお題目を唱えた発祥の地。その誇りをもち信仰生活に励んでいただきたい。

平成三十四年・日蓮大聖人降誕八百年。三十六年・圓頓寺開創四百年。慶讃の年。護持会総会において本堂改修準備委員会設置の許可を

得た。瓦の痛み激しい。豪雨の際は多数箇所雨漏りする。



雨漏り受けのバケツなど

地盤の沈下、柱の歪みも相当なものになっている。住職として現在の状況は、御本尊様、諸天善神様、檀信徒の御先祖様の御霊に申し訳なさで一杯。本堂を将来にわたって、檀信徒の皆様のお協力と御協力を以て、次世代にお渡しできるよう、住職としてなお一層精進し



住職、福山上人によるお焚あげ式

ていく次第です。慶讃事業としてこの本堂改修が円成できますよう、改めて皆様の前で精進していく。と法話を終わられました。

法話が終わって休憩後、普賢三宝荒神大祭が英人上人を導師に行われました。住職により御宝前に積まれた「三宝荒神札」が清められ、導師席に移られ、檀信徒の皆様が申し込まれた先祖供

毎度ありがとうございます
米・肥料・農薬・たばこ
(全商品配達致します)

(有)あそしな米穀店

代表取締役 阿蘇品 和彦
☎ (0968) 43-2526
無料電話 0120-23-2526
山鹿市大宮町641-2

熊本日日新聞

(有)熊日山鹿南販売センター

山鹿市大宮町439

阿蘇品 雅彦

社会福祉法人 大道福祉会

若葉保育園

理事長 阿蘇品 洋介
園長

質問箱

その 11

養、家内安全などの特別祈
 禱が行われました。次いで
 英人上人・福山上人により
 お焚き上げ式が行われ、終
 了後参詣の皆様は、檀信徒

会館へ移動し、お齋をいた
 だかれ、三宝荒神札と特別
 祈禱を手に帰途につかれま
 した。

(編集委員・谷)

お父さんが亡くなったと
 きから、住職と葬儀社の人
 に、枕経、葬儀までの手順、
 枕飾り、通夜、目覚し、葬儀・
 告別式、法号(戒名・法名)、
 初七日の法事(法要)など
 を教えていただきながら、
 葬儀を滞りなく終え、七七
 日忌(四十九日)法要を自宅
 で行い、住職にも墓地に來
 ていただいて、読経の後納
 骨したQさんと家族・親族
 の皆さん。今後どうしたら
 いいか住職に尋ねています。

Qさん

無事納骨も出来ました。

大変お世話になりました。
 とところで明日からどうすれ
 ばいいでしょうか。

住職

そうですね、朝夕仏壇の
 前でおつとめをしていただ
 きたいと思います。

Qさん

朝夕ですか。まだ働いて
 いますので朝はともかく、
 夕方は帰りが遅くなるので
 お参りができないと思いま
 す。

住職

はい、できる範囲でおつ
 とめをしていただければいい

と思います。日常の読経の
 ことを、勤行、信行、また
 は単に「おつとめ」とも言
 います。「おつとめ」とは、
 毎日欠かさずにつとめるか
 ら「おつとめ」と言い、毎
 日欠かさないためには信仰
 がなければできませんから、
 信行とも言うのです。



Qさん

父や祖父母、ご先祖様の
 供養をするためには大事な
 ことですが、できるかな？
 「おつとめ」の仕方を教
 えてください。

住職

「おつとめ」の一例を目安

婚礼・着付

サンロード大住

山鹿市古閑 1286-3

☎ 44-6277

として述べてみますと、朝起きたら洗面を済ませ、仏壇の扉を開き軽く合掌します。過去帳を開き、用意していたお初(ご飯、お茶、水)をお供えします。花や果物などのお供えものも時々、新たなものと取り替えましよう。

Qさん

「お初」という言葉は初めて聞きましたが、ご飯、お茶、水のことですね。花や果物などのお供えものもいりますね。

住職

次に燭台のロウソクに火をともします。ロウソクの火は線香に火をつけるためだけでなく、灯明と言って仏様の智慧の明るさに喩えられ、また法燈と言って、仏さまの教えがこの世を照らすことにも喩えられよう

に、仏前荘厳としては非常に重要なものです。

Qさん

ロウソクはただ単に明かりだけでなく、仏様の智慧の明るさや、仏さまの教えがこの世を照らすことにも例えられるのですね。お参りするときは数珠が要りま

住職

ハイ、おつとめを始める前に、数珠を手にかけます。数珠を普段持ち歩くときには、左の手か手首に二環にして下げます。

Qさん

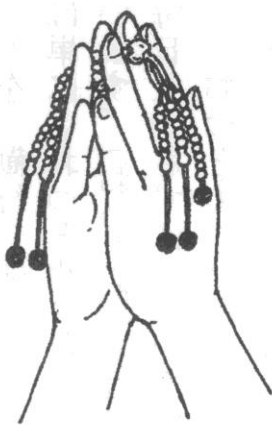
お参りするときはどのよう

住職

読経の時は下右図のように、二環にして左手の親指と人差し指の間に掛けて合

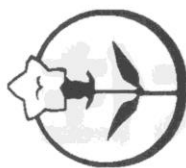


掌します。奉請・唱題・回向の時は左図のように一環にして、房が二本あるほうの母玉を右手の中指の第一関節付近に掛け、数珠をひねって綾にして、房が三本あるほうの親玉を左手の中指に掛けて合掌します。その際、数珠をもんだり、すり合わせたりしません。



歴史と文化の街 日本一の装飾古墳と八千代座

山鹿温泉



清流苑 鹿門亭

〒861-0501 熊本県山鹿市下町1768
電話 山鹿 (0968) 43-2101(代)
ファックス (0968) 43-5153

Qさん

数珠は今まで、何も考えずに手につけて、こすり合わせて音をたてていました。が、決まりがあるので。数珠には珠がありますが、これにも決まりがありますか。

住職

ハイ、数珠は念珠ともいいます。もともと呪文によって百人の煩惱を退治するために、唱える呪文の数を勘定する目的で百八粒の大数珠が作られました。しかし次第に威儀を正す目的で使用されるものとなってきています。

Qさん

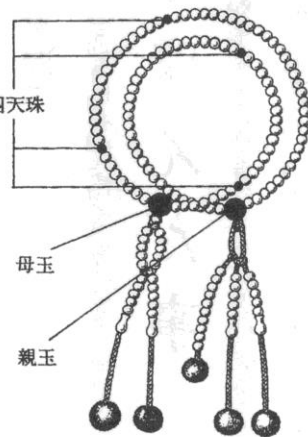
数珠は、宗派によって違いがあるようですね。

住職

日蓮宗の数珠は、大別して装束数珠と菊房数珠（下

図）の二種類があります。これは房の仕立て方の違いによるもので、装束数珠はお坊さんが儀式で用い、菊房数珠はお坊さん、檀信徒共に用います。材質は象牙、珊瑚、メノウ、水晶もあり

ますが、檀信徒用には、白檀、黒檀、菩提樹、梅などが適当でしょう。



Qさん

数珠の持ち方や意味は分かりましたが、お参りはどうしたらいいでしょうか。

住職

仏壇前に正座したら、数珠を手につけて合掌して、

礼拝します。礼拝は合掌した手が膝に付くほど深く頭を下げます。次いで線香に火をつけて香炉（線香立て）に立てます。線香の火は息で吹き消さず、手であおいで消します。

Qさん

線香を立てるのにも決まりがあるのですか。

住職

線香の本数は、三本あるいは一本立てます。三本は仏・法・僧の三宝への供養を表しているとも言われます。家族揃っておつとめの際は、代表者の三本のみでも十分ですし、各自が火を付け供えられてもいいでしょう。

Qさん

線香を三本立てるのは、仏・法・僧の三宝への供養の気持ちこめるためですね。鐘もたたきますが、いつた



マルカメ醤油・味噌
灯笼シヨトシヨ

山鹿市中1000-2
☎ 44-3131

たいたらいいのでしょうか。

住職

線香を立てたら、経本を開いてリン（鐘）を三回打ちます。一打目と三打目は強く、二打目は軽く打ちます。そして読経を始めます。読経が終わったら、ロウソクの火を消し、過去帳と

教本を閉じます。教本や数珠などは使い終えたら、所定の場所に戻しておきます。

Qさん

おつとめの大事さは分かりました。出来る範囲でおつとめをしたいと思います。（日蓮宗のしきたりと心得参照）

教区研修で学んだ事

婦人会副会長 木下美枝子

昨年十一月十八、十九日に、九州教区檀信徒研修道場が福岡の日蓮大聖人銅像護持教会で、九州中から檀信徒が参加して、十三時から受付。開講式で法味言上、挨拶、日程説明と進み、十四時第一講は、講師による、「日蓮大聖人を演じたご縁」で、講談として日蓮大聖人

の生涯のいろいろな場面を話してくださいました。第二講は、中村潤一上人の、博多東公園に建っている日蓮大聖人御銅像の建立史として、多くの人たち心意気、頑張り話をしてくださいました。明治三十七年、今から百年以上前のことです。総工費が十百万円の予定が最終的には三十万円を超えた



県護法大会の木下さん（前列中）

と言われ、今に換算してみると十百万円は十四億円、三十百万円は四十二億円だそうです。博多の人だけに限らず、日本国中の檀信徒はもちろん、この銅像誕生に命をかけられた日蓮宗を代表して参加された、佐野前助日管上人でした。始めは日本中の皆で作るはずが、なぜ日蓮大聖人の銅像なのか、と他宗の人たちが反論、退会者も出る大騒ぎになりました。

した。反対の声が多くなり、日蓮大聖人が受けられた様な、石を投げられたり、暴力をふるわれる等嫌がらせを受けました。そんなことになれば、前にもまして絶対大聖人の銅像を建てると、心を奮いたたせて、前助上人の命がけのたたかいです。明治二十五年四月二十三日起工式、地鎮祭、東京以西のお坊さん皆に、博多に集まれ」と号令をかけ、三日間ぶつ通しの大法要が始まりました。

お銅像の制作は、東京美術大学の岡倉天心校長にお願いするように、二年も前から同大学の竹内久一教授（熱心な日蓮宗の信徒）に依頼してあり、「わが国で世界一のお銅像」を作ることになり、万国に恥じることのないような、と精魂かた



荒神大祭の木下さん（中）

むけてくださり、原型制作に数百人の参加があり、二年がかりで模型が出来、原寸大の木型を造り、鑄造されるまでになりました。首から上の顔の部分が東京で、首から下のお姿の部分を九州佐賀の鉄工所（大の日蓮宗の信徒）で作られることに。なぜ九州で？と思われるでしょうが、当時の鑄造学の先進国に留学生を送り

込み、技術を習得している鉄工所が佐賀にあり、持ちうるすべての力でお銅像鑄造に当たってくださいました。前勸上人を中心とした大説法会が全国を回り、感動し共鳴の嵐が起き、寄せられた浄財の中に数万枚の女性の手鏡がありました。昔は、鏡は銅だったようです。その鏡をお銅像の材料として寄進。その中には、明治天皇のご生母、中山の局の菊のご紋入りの大鏡、副鏡の二面もあったとのことです。

博多にお祖師様の銅像を建てると決まったら、全国の熱い心の日蓮宗のお上人を始め、檀信徒の強い絆、団結力。昔の人たちのパワーは素晴らしいものがあります。明治三十七年十一月、建立許可以来十三年の言葉

では言い尽くせない苦楽を重ねて、開眼落慶いたしました。他宗でも次々に大仏様が鑄造されるようになりました。

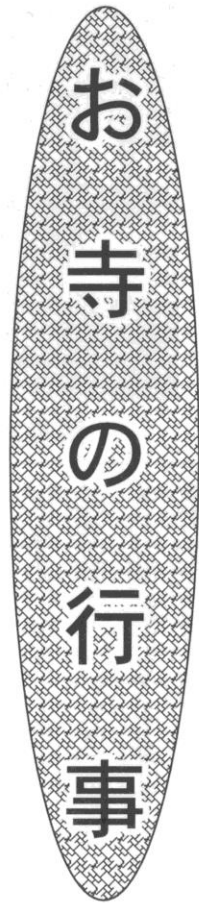
人々の礼拝の対象であり、平和のシンボルの仏像を、吊り鐘、仏具等すべてを戦争のため供出し、地金として使われることになりました。大仏様もお国のために出征したのに、日蓮大聖人だけがいつまでも立ったままだけいる。他宗の信徒の非難轟轟。赤タスキが二度もかけられました。日蓮宗の信者の人たちも一生懸命命嘆願運動を続け、この時もお銅像応召に意見を具申する委員を務めておられた富永朝堂さんに、国宝的文化財をつぶすことは、日本の大損失であると意見していただき、助けられました。

た。戦闘機三台分の献金でお銅像は救われました。

何度も、幾度も困ったことがあっても、何となく助けて下さることに。そんな人たちがいて出来た銅像です。日蓮大聖人が命がけで伝え教えてくださった法華経。その大切な日蓮大聖人銅像を建てるのに、同じように諸天善神の御加護を受け結果が出ます今、あらためて銅像のお顔を拝し、万感胸に迫るものがあります。

合掌

二十八年度の教区研修は熊本であります。ぜひ参加して、御一緒に学びたく思っています。



一月十三日(水)

日蓮大聖人報恩
午前十時

初講法要

宗祖日蓮大聖人の正月の初御命日に講をおこして、御入滅をしのび、報恩のお祈りをささげる聖日です。

二月三日(水) 午前十時

開運 節分析祈会

除災招福・星祭祈禱

一月二十一日

八日間・夜七時
日蓮大聖人報恩

大寒・寒修行

毎夜七時から山鹿市内を巡回します。お上人と共に修行しましょう。出来ない方はご供養しましょう。

二月十六日(火) 午前十時

宗祖降誕会

御誕生をお祝する日

三月二十八日(月) 午前十時

鬼子母神祭

彼岸会法要

百日間の大荒行を成満した、荒行僧の秘法除災除厄祈禱が行われます。

五月三日(祝日) 午前十時

立教開宗会

大黒天まつり

六月二十三日(木) 午前十時

清正公・頓写会

御入滅を偲ぶ日

発行所

山鹿城趾
湯の町てら

常明山 圓頓寺

熊本県山鹿市山鹿温泉五五
☎ 四三二二四二四(代)
☎ 四四一五一〇〇
FAX・四三二七八二八

電子メール:a0115@orange.ocn.ne.jp
ホームページ:www.entonji.jp

非売品

編集・圓頓寺たより編集委員会

印刷所

山鹿市下町一八〇七

有限会社

盛文社印刷

☎ 四三二二六〇四

FAX・四三一六〇七五

メール:info-seibunsva@hyper.ocn.ne.jp